

市民活動情報サロンの受託団体が変わります

市 市民活動情報サロン（阪急豊中駅北改札前）は、委託契約期間の満了により、2019年4月から受付や相談等を行う受託団体や開館時間などが変更になります。

2019年3月31日まで
受託団体
とよなか市民公益活動協議体らっぷ
開館時間
(火~土) 10時~19時
メールアドレス
info-salon@t.zaq.jp



2019年4月1日から
受託団体
NPO法人とよなかESDネットワーク
開館時間
(火・木・土) 10時~19時、(水・金) 10時~21時
メールアドレス
toyonakasalon@jcom.zaq.ne.jp

新千里北町自治協にとよなかエコ市民賞

新 千里北町地域自治協議会の子育てサークル部会が行う「畑のある交流サロン」が、環境活動の積極的な取り組みを表彰する「とよなかエコ市民賞」(※)を受賞しました。このサロンでは、3歳から93歳までの住民のみなさんが小学校の中庭にある畑で収穫体験をしながら交流



しています。「私たちの活動が自然環境保全の面で高く評価いただき光栄です」と浅野博光部会長。表彰式には、日ごろ活動されている皆さんがたくさん参加されました。



表彰状などを受け取る子どもたち
※豊中市内で環境活動に取り組む団体を顕彰する制度として、とよなか市民環境会議（会長：豊中市長、2019年2月現在138団体）が2007年度に創設。毎年選考のうえ受賞団体を決定しています。



市民公益活動団体の紹介 vol.04 activity voices

千里つばめ学習会

毎週木曜日の18時30分から千里公民館（新千里東町）で、経済的な理由などで塾に通っていない子どものために、無料で学習できる場を提供しています。対象は小学4年生から中学3年生まで。大学生・社会人のスタッフが見守る中、学校の宿題や入試に向けた学習など、子どもたちそれぞれのペースで自習を進めています。また、スタッフが積極的に声をかけ、子ども一人ひとりの学力や教材に応じた丁寧な学習支援をしており、勉強だけでなく生活の中

での悩みまで気軽に相談できる雰囲気となっています。

2017年9月にスタートしたこの学習会。勉強だけでなく、地域の様々な大人や大学生とのコミュニケーションの機会を持つことで、子どもたちの



和やかな雰囲気の中で学習します

Find Us / 千里つばめ
お問合せは下記まで
mail: senri.tsubame@gmail.com
https://senritubame.wixsite.com/senri-tsubame



個性や社会性を育み、前向きに生きる力を身に付けてもらいたいとの思いで活動をしています。

参加ご希望の方は、ホームページをご覧ください。



自分のペースで学べます

ちいきのわ

発行：豊中市 編集：市民協働部コミュニティ政策課



ひろがる、つながる多様な居場所

子ども食堂





子ども食堂

ひろがる、つながる多様な居場所

みなさんは『子ども食堂』と聞いて、どんな場所を想像されるでしょうか？豊中市内では、運営スタッフや地域の皆さんのさまざまな思いが繋がり、魅力的な子ども食堂がひろがっています。今号では、そんな多様な子ども食堂についてご紹介します。地道な活動をぜひ応援してください。

蛍池こども食堂



毎回満員御礼の大賑わい！地域に愛される居場所

はじめられたきっかけは、阪急蛍池駅西側にあるルシオーレビルで英会話教室や雑貨屋を営む宮原味佐さんが、お客さんとの会話の中で、子どもが家で一人でご飯を食べる状況が意外と多いと気づいたことでした。そんなとき、カレー店のオーナー榎本守さんも同じようにこども食堂をはじめたいと考えており、二人の思いが合致。2016年12月にこのカレー店を会場に開設されました。毎回約80人もの参加者があり、地域の人たちに愛される居場所になっています。カレーを食べた後は、工作などの遊びのメニューも用意されています。子どもたちが遊んでいる間は、親同士が話せる貴重な時間になっています。

▶▶▶ 蛍池こども食堂実行委員会

開催日 毎月第3日曜日(祝日の場合は第4日曜日) 17時~20時
場所 蛍池ルシオーレ南館3階 カレーハウスガラム (豊中市蛍池中町3-2-1)
対象 子どものみ・おとなのみの参加可
参加費 子ども200円、おとな300円
問合せ TEL 080-3780-8778(インパクト英会話 宮原さん)



今後、子どもたちに「学ぶことが楽しい」と思ってもらえるような学習の機会も考えていきたいと思っています。

主宰 宮原 味佐子さん

豊中子ども食堂



大学生スタッフが大活躍！地域と連携、多世代交流の場

介護福祉・保育やまちづくりを専門にされている大学教員と大学生たちが中心となって運営しています。「多世代がつながる居場所を創りたい」との思いからはじまったこの食堂は、アトリオみなみおか保育園や南丘校区福祉委員会とともに、地域が一体となって実施されています。代表の片山千佳さんは「継続するには地域で認めていただき、理解されていることが大切。今は大学生スタッフも気持ちよく活動できる環境が整っています」とのこと。

参加する保護者がスタッフに安心して子育ての相談ができることや、大学生スタッフがたくさんいることで、子どもたちの遊び相手や勉強のサポートも充実していることが特徴です。

▶▶▶ 多世代ネットワークLab(ラボ)



地域の子どもたちが年代を超えて交流できる場所をめざし、今後は特技をもったおとなによる学びの場も創りたいです。

開催日 原則毎月第3木曜日 17時~18時45分(※要事前申込み)
 ※開催日時はホームページでご確認ください。
場所 アトリオみなみおか保育園ほか
対象 豊中市内に住む子どもと保護者ほか
参加費 子ども100円、おとな300円
問合せ E-mail: tasedai.network.lab@gmail.com(多世代ネットワークLab)



豊中本町こども食堂



地域みんなで支える！ママが主役のこども食堂

幼い頃から豊中に住んでいる代表の山田涼香さん。ワーキングママである自身の経験と地域貢献したいという思いから、「1か月に1度ママが息抜きできる場」として、ママが主役のこども食堂を2018年6月にはじめました。ママの負担軽減とともに、子どもたちに地域に愛着を持ってもらいたいという思いから、「子ども1人でも安心して来られる場所にしたい」とのこと。カレーの材料やドリンクは近隣の飲食店などが提供。少しずつ協賛団体も増え、地域の皆さんに支えられて運営しています。食事を終えたら子どもたちは保育士さんが見守る一緒に遊ぶスペースへ。ママも子どもたちもゆっくりと過ごせます。

▶▶▶ チームマイペース

開催日 毎月第3木曜日 17時30分~20時30分
場所 COPPA toyonaka (コッパトヨナカ) (豊中市本町1-3-19 1階)
対象 15歳までの子どもと保護者
参加費 子ども200円、おとな500円
問合せ TEL 06-6868-9753(COPPA toyonaka)



地域の皆さんと協力し合いながら、スタッフも含めたみんなが楽しく無理なく続けていける子ども食堂をめざします。



COPPA toyonaka 千葉 教照さん

とよなか子ども食堂MAP



豊中では、各地で子ども食堂が開かれています。詳しくは、市社会福祉協議会が発行している、「とよなか子ども食堂MAP」をご覧ください。市ホームページからもご覧いただけます。



子ども食堂MAP

